

静観台グループ例会

於：サイエンスフィールド 2001. 1. 31

参加者 石浦（科学園）高松（仁美小）八谷（幡多小）福井（伊島小）

[新学習指導要領の勉強会]

平成14年度からの学習指導要領に向けての勉強会を、前回に引き続き行いました。今回は5年生と6年生の内容を点検したので、これで一通り目を通したということになります。全体的な印象としては、現行のものとはさほど変わったようには思えませんでした。情報や環境についての記載がかなり増えていました。なかには観察・実験の困難な気象分野のように、コンピュータによる調べ学習を中心にして実際の観察で検証するという、これまでと主客の逆転した学習形態までありました。（気象庁のホームページアドレスも記載されていました）これが時代の趨勢というものなのかもしれませんが、福井は「理科が好ましくない方向に流れている」という個人的な感想を持ちました。理科の理科たるべき特性はモノを通して考え、モノを通して問題を解決することであり、それが他の教科との一線を画する部分であると考えからです。情報教育も確かにこれからは大切だと思うので、ぜひ総合学習でやってもらいたい。理科の時間には、実際に具体物を操作して学習するウェットな内容に特化すべきだと思うのです。

さて、5年生の「おもりのはたらき」では、田辺先生がここ数年間継続的に研究してきた「音楽による振り子」と「カーリングゲームによる衝突」の選択学習がほとんどそのままの形で載っていて、驚きました。さらに改定案で田辺先生が示したゴルフゲームまで載っており、これまでの研究が一般化可能な方向であったことを、くしくも証明するような結果になっていました。

[CDホバークラフト] 福井

以前、高松先生がしょうゆのたれビンを使うことで格段に作りやすくなるよう改良されたCDホバークラフトを福井がさらに手を加えました。今回の改良点はCDとたれビンの間にトタンの取り付けようスポンジ（18個60円）を入れたことです。これでずいぶん作りやすくなったと思います。



[ホバークラフト] 福井

CDホバークラフトと同構造で人が乗れるホバークラフトが作れないかと試作してみました。Pタイルの様なツルツルな床の上なら体重40Kgの子供を乗せて滑らせることができます。まるで魔法のじゅうたんです。



[立体星図] 福井

両眼で見ることにより立体的に見える星図です。けっこう感動的です。作り方のプリントあり。

[フレネルレンズ付き定規] 福井

題名の通りです。何に使えるかなあ。1個300円で！

[たくさんのふしぎ] 高松

- ・ 11月号「光をつむぐ虫」
ヤママユガのまゆは淡い緑色できれいです。
- ・ 1月号「ジャンプ! ムツゴロウどろ干潟にとぶ」
ムツゴロウって、本当に面白い生き物ですねえ。

